

献血・骨髄バンクセミナー(3年生)

島根県赤十字血液センター 庄司寛隆さん
ヘルスサイエンスセンター
しまねまごころバンク 兒玉理恵さん

1月22日(月)の3年生 HR 活動で、講師による「献血・骨髄バンクセミナー」を行いました。

コロナ禍や若者の献血離れにより、今後、更に献血者が不足すると予測されています。若者の献血者を増やすことを目的として献血の必要性や現状、骨髄バンクの紹介などをしていただきました。



<生徒の感想です(一部抜粋)>

・日に平均 3000 人が輸血を受けていて、毎日14,000人分もの献血が必要なのに驚いた。献血のことは何も知らなかったなので、今日のセミナーで興味を持った。



・血液は人工的に作れないこと、長期保存できないこと、年齢や体重制限もあることが分かった。

・10~30代の献血が減少傾向と聞き、自分一人では変わらないと思わず、積極的に受けたいと思った。

・ラブラッドというアプリにもなっているので、インストールしてみようと思った。助かる命があるので、すすんで献血をしていきたい。

~DVD視聴では献血によって救われた命の様子をみんな静かに見入っていました。~

